

(株) 養父新鮮組 事業計画概要

～利益還元型農業事業～

平成 27 年 1 月 27 日

有限会社新鮮組代表取締役社長 岡本重明

1-1. 事業目的

- ・ 新たな視点からの農業体系の構築
- ・ 新しい産業としての農業の実証
- ・ 地域住民の利益向上
- ・ 農業での地域活性化

1-2. 基本コンセプト

- ・ 化学物質を排除し、原材料から調味料まで地域で作る
- ・ 自然をキーワードとし、健康的で安全な食品を提供する
- ・ 輸出農業を踏まえ、TPP参加でより強くなる製品作りをする

1-3 農家の成長目標

- ・ 従来の農産物出荷価格の 10 倍以上の売れ高を目指す
- ・ 5,000 万農家ならば 5 億円の売り上げを目指す
- ・ 農業生産法人は上場を目指す

2-1 会社概要

- ・ 資本金 100 万円
- ・ 出資比率 (有)新鮮組 (岡本重明) . . . 51 %
養父町開発(株) 48 %
地元農家 1 %

2-2 組織体制

- ・ 役員
岡本重明, 地元農業者 等
- ・ 従業員(現地雇用)
加工販売 . . . 70 代中心のおばあちゃん
事務員

3.事業内容

3-1.生産委託

- ・商品価格から割り出した価格で、養父市協力農家から買い取り
※例 おにぎり 1個 50円以上で販売 → 米 60kg(玄米) 20,000円で購入

3-2.加工販売

- ・品目
五平餅、こだわりおにぎり、炊き込みご飯、漬物、愛知県の魚介類とのコラボ商品等
- ・一次加工所
食品衛生法に基づいてリフォームした市内の空き家
- ・販売場所
露天商許可を用いて、道の駅、コンビニ横等、集客を見込められる場所

3-3.農家レストラン

- ・露天商で実績を積み、人材が育ってくる過程で農家レストランを設立する
- ・加工グループを作り、コンセプトを統一して材料の共有化を進める
- ・商品の多様化を進める

3-4.地域外販売および輸出

- ・PFI方式で冷凍工場を作り、冷凍して販売していく
- ・地域外販路構築においては、冷凍製品化を推進していく
- ・都市圏のシャッター商店街と連携し、都市圏でも販売していく
- ・輸出販路を構築し、海外で販売していく

4.ターゲット

- ・地域の人々、観光客、健康に留意する人々

5.財務計画(一部)

- ・必要に応じて信用保証制度を用い、上限 1,000万円以内で銀行より調達する

養父新鮮組

(別紙)

